

影響を受けたといわれるほど。七一年にレコード・デビュー。一貫して都会に生きる人間像を、暖かく鮮明なタッチで歌っている。一時ロック・バンド、シルバー・トラクターを結成。フォークからロック色を次第に強めている。彼もまた、ジュノー賞の常連だ。

ダン・ヒル

Dan Hill



若者らしい詩情あふれる愛のバラードの歌い手として、先輩格のブルース・コバーンやマレー・マクロラン等より先に、「ふれあい」の大ヒットで世界的に知られる自作自演歌手となつてしまった。一九五四年六月三日、オンタリオ州トロント生まれ。両親のダニエル・ヒル夫妻はアメリカの社会学者だったが、五〇年代のマッカーシーイズムの烈風を避けて、カナダに移住、ダンはその地で生まれた。父は黒人。母は白人。十七歳の時に「黒人であること」というエッセイをダンは書き、一等賞をとっているし、「マッカーシーの時代に」という自伝的な歌も作っている。両親の跡を継ぐかに思われたが、自己表現で始めた自作自演歌手の道をゆくことに決めて、アメリカに渡ったが挫折。トロントに戻つてきてから、七五年にレコード・デビュー。マクロランの前座をつとめるうちに人気が出始め、次々に美しい作品を

発表。八〇年秋には世界歌謡祭で来日し、最優秀歌唱賞と作品賞を獲得している。

フェリックス・ルクレール

Felix Leclerc

フレンチ・カナディアン系の最長老といつていい自作自演歌手・詩人・小説家・劇作家・俳優。彼の影響は国内のシャンソン界にとどまらず、広くフランスに及び、ジョルジュ・ブラッサンス、ジャック・グレール、ギイ・ベアール等に大きな刺激と影響を与えた。一九一四年八月二日、ケベック州ラ・トゥック生まれ。木材・穀物商だった父も家族全員が歌や種々の楽器を樂しむという家庭の中で、オタワ大学時代の十八歳、彼は初めて曲を書いている。一九三三年、折りからの不況のあおりで大学中退。肉体労働者・農夫はじめ様々な職業をへて、モントリオールのCBCのアナウンサー、スク립トライターとなり、彼の作品やドラマは脚光をあびるようになる。一方、自作を歌うシャンソン歌手としても、一九三九年にラジオからデビュー。五〇年、彼の名声は次第に高まり、コンパニオン・ドウ・ラ・シャンソンと共にバリのミュージック・ホールをはじめ、フランス各地、ベルギー、スイス等を巡演。翌年、フランスのディスク大賞を受けた。以来、彼はヨーロッパとカナダの両方で活躍しているが、ギターの弾き語りによる彼のモノログ風の淡い歌声は、シャンソン界に活

を入れ、その影響は大きい。簡素な美しい詩は主にカナダの大自然をテーマにして、フォークのような素朴な味わいがあるが、七〇年代以降は、プロテストや社会的なメッセージも含むようになってきた。ほかに映画にも出演しているし、各種の賞の数もおびただしい。

ジノ・バネリ

Gino Vannelli



ハード・ロッカーの多いカナダでも、バネリはとくに強烈な色彩をもっている。その都会的はサウンドは、新しい世代のものであるし、彼のバネの強いスケールの大きい熱唱は、時にセクシーな魅力を放つて興奮を誘う。一九五二年六月十六日、モントリオール生まれ。父は歌手だったし、ジョー、ジノ、ロスの3兄弟も、音楽の才能に恵まれて育つた。少年時代のジノは、ジョー・モレロ、エド・シグペンといったモダン・ジャズ・ドラマーに夢中で、自分もドラマーになりたいと思つてた。九歳位の時のことだ。それが、ビートルズの出現で方向が変わり出し、十二歳でロック

ユー。「ブラザー・トゥ・ブラザー」の名作で全米No.1ヒットを放ち、世界的名声を獲得した。

ラッシュ

Rush



ロック・バンドの興亡はめまぐるしい。名門ゲス・ワー、B・T・O、ザ・バンド等はすでにない。そうした中でデビューから一貫して第一線にいるのが、ラッシュ。この3人組ヘビー・メタル・バンドは、一九六八年、トロントで結成された。オリジナル・メンバーはアレックス・ライクソン（ギター、歌）、ゲイリー・リー（リード・ボーカル、ベース）、ジョン・ラトジャー（ドラムス、歌）。現在はニール・パート。平均年齢は十六歳だった。もっぱらレッド・ツェッペリンのコピーをやっていたが、高音に特徴を出していくなど工夫をこらし、本腰を入れてやっていくこうとしていた矢先の七二年、ZZトップの前座に抜擢され、一躍クローグ・アップ。七四年、自作をそろえた「ラッシュ」でデビュー。順調なスタートを切る。その後次第にエレクトロニクスを駆使した壮大なロック・ロマンへと発展しているが、「パーマ